

支えあいが育む・地域の和

2025年 5月号
(通巻 第68号)

発行

馬宮地区社会福祉協議会

西区西遊馬 533-1

TEL&FAX 048-626-2766

ホームページアドレス

http://mamiya_shakyo.com/

ふれあ馬宮



楽しいこといっぱい

杜協のイベントに参加してね!

地域のつながり大切に



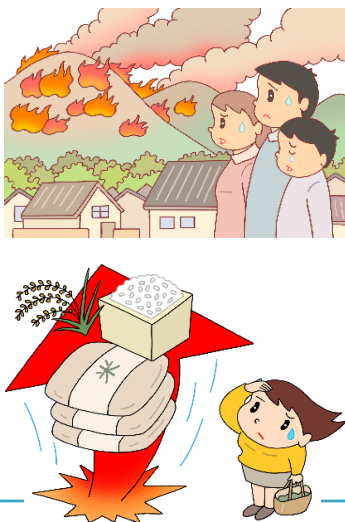
馬宮地区 少子高齢化

馬宮地区社会福祉協議会会長



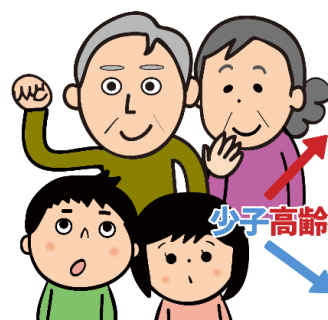
会長 木下國臣

世界的に自然災害、気候変動、終息の見えないコロナ禍、ウクライナやガザ地区における国際戦争の拡大、また国内的に、森林火災、物価



の上昇。そして、米大統領の関税問題、政治の停滞など社会不安が増す中で、私たちの日常生活にも著しく深刻な影響が及んでいる少子高齢化。

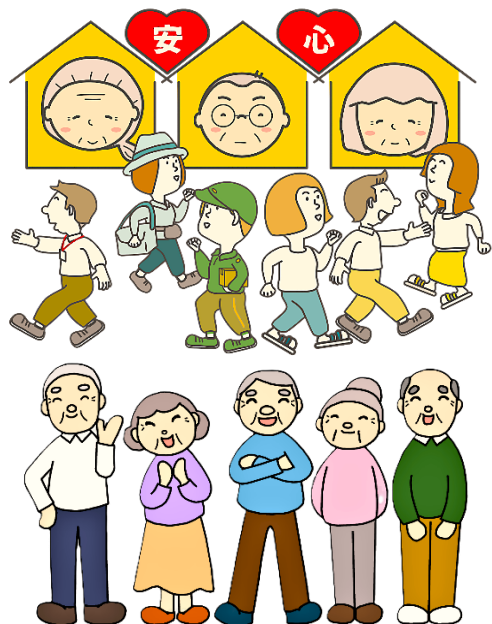
生まれてくる子供の数は、1947年の270万人から、2023年には73万人と激減しています。少子化が進み、ますます医療の発達、栄養の改善、清潔な環境、国情の安定などにより長生きできるように



なり、高齢化が上がります。

今は3人に1人が高齢者、それが超高齢世代馬宮地区でも高齢化が進み、単身高齢者、日中単身高齢者、など深刻な問題です。見守り活動、高齢者の生活支援が必要になりますが、しかし、これを支える人々も高齢になりました。支えるのは、お隣さん、近所の方々です。

馬宮地区社協は、地域の自治会連合会、民生委員・児童委員協議会



副会長選任



馬宮地区
自治連会長
清水 幹雄



馬宮地区
民児協会長
知久 雅夫



馬宮地区
老協会長
小藤 伸一

老人クラブ協議会、各種ボランティア団体など等、関連団体と密接に連絡調整を取りながら、馬宮地区にお住いの方々を支えます。

今や世界中が難しい時代にあっても、日々を明るく元気に、かつ幸せな人生を過ごしていきたいと祈願します。

定期総会無事終わる

去る4月25日(金)、令和7年度定期総会が馬宮公民館レクホールにおいて開催されました。

ご来賓に岩崎西区長をはじめ、さいたま市社会福祉協議会西区事務所の岡本所長、馬宮地区自治会連合会の清水会長ほか、地区内の諸団体会長や学校の校長先生方など、多数の皆様のご列席を賜りました。全ての議案が承認され、滞りなく総会は無事に終了しました。



令和7年度馬宮地区社会福祉協議会事業計画

7年4月	会計監査
	定期総会
5月	日赤募金/賛助会員募集
	広報誌「ふれあい馬宮68号」発行
6月	理事研修会
	見守り推進委員会(福祉委員委嘱式)
	馬宮地区老人クラブ主催「グラウンドゴルフ大会」共催
	健康福祉事業「健康教室」&PB ボウリング大会
7月	児童センター主催「サマーフェスタ」共催
8月	馬宮まごころ基金
9月	広報誌「ふれあい馬宮69号」発行
10月	青少年育成馬宮地区会主催 「世代間交流ふれあいグラウンドゴルフ大会」共催
	体育振興会主催「馬宮地区運動会」共催
	児童センター主催「ハロウィンパーティー」共催
	馬宮ふるさとウォーキング
11月	赤い羽根共同募金
12月	世代間交流ふれあい事業「絆コンサート・イン まみや」
	歳末助け合い募金
	児童センター主催「ウィンターパーティー」共催
8年1月	広報誌「ふれあい馬宮70号」発行
3月	青少年育成馬宮地区会主催「ふれあいコンサート」共催
	馬宮地区老人クラブ主催「グラウンドゴルフ大会」共催
	弥生ふれあい会
	自治連主催「びん沼川さくらウォーキング」協賛

- 通 年 ● 会食サービス事業「会食の集い」(8月は除く)
● 子育て支援事業(子育てサロン活動の助成)
- 年1~2回 ● 地域連絡協議会/地域福祉行動計画進行管理委員会
● 各支部見守り推進委員会(研修会を含む)
- 不定期 ● 支部活動への助成

令和6年度 決算報告

(1) 収入の部 (単位:円)		
項 目	決 算 額	摘 要
市交付金(敬老会事業)	3,770,400	対象者3142人
市社協補助金	916,942	
運営補助金	146,400	
地域福祉活動補助金	420,000	
会食サービス補助金	350,542	
会費・各種募金配分金	1,396,696	
赤い羽根共同募金	279,000	実績額の28%
歳末助け合い募金	464,461	実績額の98%
賛助会費	653,235	実績額の55%
手 数 料	41,490	募金事務手数料
合同研修負担金	522,000	自治連・民児協・社協
寄 付 金	3,556	
雑 収 入	21,284	預金利子等・自治連より補助金
前年度繰越金	2,812,267	
合 計	9,484,635	
(2) 支出の部 (単位:円)		
項 目	決 算 額	摘 要
会 議 費	13,834	総会資料代・会場使用料 他
事 務 費	234,560	
通 信 費	101,513	切手・郵送料代・電話代・ネット代
備 品 費	10,796	ラミネーター
消 耗 品 費	75,341	コピー用紙・用紙・印刷機インク 他
光 熱 費	27,160	事務所電気代
ホームページ関係費	19,750	HP更新料 他
修 繕 費	0	
事 業 費	1,785,798	
会食の集い	387,924	さくら草助成・会食サービス
地域福祉事業	346,510	見守り・絆コンサート・ウォーキング
各種団体(共催)	120,000	育成会・馬老協・体育振興会 児童センター・ひだまり
研修費(合同研修会)	479,164	
広 報 費	452,200	広報誌印刷代・PC打込み謝礼
負 担 金	120,000	合同研修(社協負担分)
団 体 助 成 金	410,000	まごころ基金・サロン立上げ・見守り補助金
敬 老 会	3,777,220	敬老補助金・振込手数料
渉外費・雑費	14,961	慶弔費・補助金返金
操 出 金	500,000	積立金へ
次年度繰越金	2,628,262	繰越見込み額
合 計	9,484,635	

 **お詫びと訂正** 前号の特集で **元気快!**の活動を毎月第3木曜日とお知らせしましたが、正しくは毎月第4木曜日でした。ご迷惑をおかけしてすみません。

馬宮地区社協役員									
事務局長	会長	副会長	監事	会計	地域福祉コーディネーター	総務部会	広報部会	会食部会	事業部会
	木下 國臣 (育成会会長兼務)	清水 幹雄 (事業部会)	知久 雅夫 (総務部会)	小藤 伸一 (総務部会)	木村 茂義 (総務部会)	都築 初夫 (総務部会)	関根 ゆかり	谷口 進	風見 和子
岡田 悟 (前地区社協会長)	青山 茂	高橋 清子	寺田 正	中澤 昭	桑原 和弘	木村 静雄	小林 智海	小峰 清己	榎本 ひろみ
	栗原 龍彦	中澤 正	桑原 和弘	木村 静雄	小林 智海	小峰 清己	榎本 ひろみ	山川 悦子	田中 京子
福祉施設	小川 龍彦	中澤 正	桑原 和弘	木村 静雄	小林 智海	小峰 清己	榎本 ひろみ	山川 悦子	田中 京子
	武笠 和子	河野 眞理子	岡田 眞理子	大久保 雄一	常田 秀子	古瀬 和夫	中野 治代	関根 清	浪江 恵美子
相談役	磯崎 千佳子	矢部 伸一	岡田 明子	矢部 伸一	岡田 明子	矢部 伸一	岡田 明子	矢部 伸一	岡田 明子
	磯崎 千佳子	矢部 伸一	岡田 明子	矢部 伸一	岡田 明子	矢部 伸一	岡田 明子	矢部 伸一	岡田 明子

弥生ふれあい会



3月11日(火)「弥生ふれあい会」が馬宮公民館で開催されました。38名の方が参加され、会場は和やかな笑いにあふれていました。

社協木下会長の挨拶の後、アトラクションがありました。「ハーモニカ・のほほ」の木村ノブ子さんによる素晴らしい演奏でした。数種類のハーモニカを使って、なつかしい曲を演奏してくださり、皆さんの歌声が響きました。

今年もボランティア「さくら草」のちらし寿司をメインにした手料理に参加者も大満足でした。「大勢で食べて、学生に戻ったみたいで楽しく、おいしかった。」「手が込んでいるお料理で、1人ではなかなかできないですね。」など大好評でした。

来年もスタッフ一同心よりお待ちしております。



3分咲きの桜でしたが、川の両岸は沢山の釣り人と満開の菜の花。友人と、かわいいつくしを摘みながらの3キロ。やわらかい春の日差しを浴びながら、ゆったりとした散策が楽しめました。

待ちに待った桜が咲き始めた3月30日、130名の参加者のもと、さくらウォーキングがスタートしました。



青い空と淡いピンクの桜。これが今年も見られたことに感謝し、例年通りくじで引き当てた野菜を頂いて帰路につきました。やっぱり春ってイイですね！

びん沼川さくらウォーキング

合同研修 → いざという時に備えて

地震はいつ起きるか、わかりません。近くに出掛ける時でも「いざ」に備えて防災ホイッスルやミニライト、傷ばんそうこう等持っていていようと思いました。



1月30日、馬宮地区の社協・民児協・自治連「合同研修」が行われました。午前中は、埼玉県防災学習センター「そな一え」で地震・煙体験や消火訓練をしました。設備トラブルで風体験ができず残念でした。午後は東京に移動し、「そなエリア東京」で、地震災害後の支援が少ない時間を生き抜く知恵を学ぶ「東京直下「2H TOUR」」に参加しました。タブレットを手にし、質問に答えながら進みました。

編集後記

新一年生が入学して

から一か月経ちました。そろそろ学校や友達に慣れて来た様子で、一生懸命通学しているほほえましい姿を見かけるようになりました。入学前は、常に親と一緒に行動していたのに、小学一年生になると親から離れて行動するため、交通事故や事件が多いと言われています。地域でも子ども達が事故・事件に遭わないよう皆で見守って行きたいものです。

お知らせ

令和7年度 「馬宮まごころ基金」

本年度も昨年同様交付します

※ 詳細は自治会回覧で!!